土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　一級河川　江の川水系　高猿川　通常砂防事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　砂防　構造物基礎

ボーリング名	Bor No.4	調査位置	広島県安芸高田市吉田町多治比	北緯	34° 40' 50.7875"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年12月23日～ 令和3年12月24日	東経	132° 40' 53.7227"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 259.00m	角度	180° 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	5.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D1B-58 / エンジン：ヤンマーNFD12 / ポンプ：東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図	N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
1	257.50	1.50		礫混じり砂		暗褐	rd3		中～粗砂の砂を主体とする 径7cm以下の礫を30～50%混入する 部分的に砂礫状を呈す 径10～20cmの玉石が点在する	0.35	0 10 20 30 40 50 60	28	1.15 1.45	6	10	12	28/300						12/23
2				花崗岩		淡灰			花崗岩の風化部 CL級岩盤 径5cm以下の礫状～岩片状コアで採取される 部分的に土砂～細礫化する 亀裂面は風化変色している GL-3.0m付近、軟質となる			50以上	3.05 3.10	50/50			50/50	50						
3																								
4																								
5	254.00	5.00																						12/24
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								